

最優秀賞は「大坂なおみ」に決定！！

最優秀賞



たくさんの方に足を運んでいただいた「案山子」大会は18日に人気投票を終了。200票を超える投票と本会役員などの審査の結果、全17体の中から最優秀賞は北ノ沢自治会の『大坂なおみ』に決定しました。

優秀賞には中沢自治会の『チコちゃん』と、木六自治会の令和銭を投げる『令和版銭形平次』が入賞。いずれも世相を反映した案山子選ばれました。

案山子は29日まで展示しますのでまだまだご来場をお待ちしています。

優秀賞



力を合わせて～千厩川側道環境整備～

本会「産業安全部」は9月30日、県土木センター、市役所千厩支所と協働で千厩川側道の環境整備を行いました。当日は近隣の方々もボランティアで参加し、総勢23人で草刈りとゴミ拾いを行いました。

コロナ禍で環境整備の時期が遅れた今年は、伸びた草を刈るのも一苦労でしたが、皆さんの協力で約1時間半ほどで終了。きれいに整備された歩道では早速散歩する方を見ることができました。



←作業の安全を呼びかけた村上忠吾部長（中央）

→刈り取った草を集める県土木センターの職員



3つの密を避けましょう。「密閉・密集・密接」
あなたと、あなた以外の誰かを守るためです。

シリーズ開催

11月16日受付開始 詳細は11月のチラシで！！

認知症になってもこの町で働きたい！

講演会 2020年12月10日（木）

～認知症とともに生きる～

2013年、39歳の若さで認知症と診断された丹野智文さん(仙台市)の講演会を開催します。

現在も仕事を続けながら、休日は講演会に全国を飛び回る丹野さんのお話を伺って、困難の中でも生きるヒントを探してみませんか？



講師 丹野 智文さん

自動車販売店でトップ営業マンとして活躍中の2013年、認知症と診断される。その後、事務職に異動し、周囲の理解や支援を受けながら現在も仕事を続ける。2015年1月には、首相官邸で安倍首相に「認知症になっても働くことができる」と意見を述べ「認知症当事者の意見を聞いて対策を進めて欲しい」と伝えた。

開場 12時30分
開演 13時30分～
場所 マリアージュ
聴講無料 先着100人
※事前申込み必須です
※当日はマスクの着用をお願いします
※入場時の検温にご協力ください

講座 2020年12月17日（木）

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは、認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る「応援者」です。講座を受講すると誰でもサポーターになれます。サポーターは特別な職業や資格ではなく、自分の日常生活の中で認知症への理解と支援の心をもって行動するだけです。

皆さんの心にも
オレンジリングを！

時間 10時～11時
場所 千厩市民センター
2階 大会議室
受講無料 定員30人

※申込み締め切り12月14日まで
※マスクの着用をお願いします

「安全安心ミーティング」木六自治会で開催



「安全安心ミーティング」を18日、木六自治会館で実施しました。

千厩警察署員を講師に、自治会の皆さん14人が聴講しました。手口が巧妙化している特殊詐欺について、「お金を送らない！手渡さない！振り込まない！」を合言葉に多くの事例を学びました。

◇「今月のせんプロ」は紙面の都合によりお休みします◇